

さがみはら
地球温暖化対策協議会

会員紹介

合計 139 (令和6年2月1日現在)
個人 49名 事業者 54社 団体 36団体
会員紹介は掲載希望の会員から順次掲載します。

株式会社タジリ住建

令和4年度入会

株式会社タジリ住建は1990年に相模原市緑区向原(旧津久井郡城山町)に誕生した、総合建設業・一級建築士事務所です。相模原市内、神奈川県内を中心に住宅、アパート、マンション、店舗、公共建築物など規模を問わず、新築・リフォーム・改修工事を行っております。

弊社は環境配慮活動の一貫で数年前よりISO9001/14001認証を取得し、継続的に活動を実施しており、この活動を通してこの度さがみはら地球温暖化対策協議会に入会させていただきました。入会にあわせてSDGsさがみはらエコ宣言として登録し、継続可能な社会を目指し、活動を実践しております。



増田和美さん(対策部会)

10年間ありがとうございました

相模原市地球温暖化対策推進会議の委員を当協議会の代表として10年間お勤めいただきましたが、任期満了のため令和5年7月をもって退任されました。

在任中は相模原市地球温暖化対策計画の策定等に携われました。広い視野で物事を捉え、地球温暖化対策や環境について常に勉強し、新しい技術等が新聞などに掲載されると情報を伝えてくれる力強い存在です。

長い間協議会の代表として委員の職をお務めいただき本当にありがとうございました。今後も協議会へのご協力をお願いします。

尚、後任は北村陽子さんとなります。



地球温暖化の講座やイベントを開催しませんか！

さがみはら地球温暖化対策協議会では地球温暖化対策についての講座やイベントを実施しています。ぜひ学校・公民館・こどもセンターなどの事業にご活用ください。子ども向け、大人向け、親子向け、また下記をいくつか組み合わせた講座も可能です。お気軽に当協議会事務局にお問い合わせください。

<講座の実施例>

- 1 地球温暖化対策の体験講座：温暖化の説明 省エネ実験など
- 2 工作教室：材料費は実費となります。(130円～500円ほど) (例) ソーラーランタン工作・ソーラークッカー工作



- 3 さがぼーくんジャンボかるた大会：小学校低学年から参加可能。かるた貸し出しも可。



お知らせ

☆会員募集☆

令和6年4月より新たに学生会員・賛助会員を募集します。協議会ホームページでご確認ください。

☆協議会の愛称を募集します！☆

令和6年6月に開催予定の「さがみはら環境まつり」より8月31日(予定)まで当協議会の愛称を募集します。是非ご応募ください。

さがみはら地球温暖化対策協議会

住所 〒252-0236 相模原市中央区富士見 1-3-41
エコパークさがみはら(相模原市立環境情報センター)内
TEL・FAX 042-753-9550
Eメール: info@s-ontaiyou.jp
HPアドレス: http://www.s-ontaiyou.jp/
ホームページをリニューアルしました。是非ご覧ください。
クイズなどを通して地球温暖化対策を知ることができます。



さがぼー通信

第19号
10周年記念号

発行日
令和6年3月

さがみはら地球温暖化対策協議会は、個人・事業者・団体・市が連携・協力しながら、日常生活に起因する温室効果ガスの排出削減などのために必要な対策の協議や活動を実施し、地域の地球温暖化対策を推進していきます。

さがみはら
地球温暖化対策協議会

〒252-0236
相模原市中央区富士見 1-3-41
エコパークさがみはら
(相模原市立環境情報センター)内
電話 / ファクス 042-753-9550
Eメール info@s-ontaiyou.jp
●http://www.s-ontaiyou.jp/

さがみはら地球温暖化対策協議会は 設立10周年を迎え新たな一歩を踏み出しました！

当協議会は2013年3月に設立し2023年に設立10周年を迎えました。設立10周年という記念すべき年を契機として特定非営利活動法人を目指します。未来を担う世代のためにも「脱炭素社会の実現」に向けて取り組んで参ります。



設立10周年を迎えて

さがみはら地球温暖化対策協議会 会長 竹田 幹夫



当協議会は、地球温暖化対策を市民に広く周知するための活動を続けて10年が経過しました。しかし毎年繰り返される豪雨災害や長期間の猛暑等は収まる気配はありません。この異常気象と言われている状況を良くするには一人ひとりが意識を持って地球にやさしい生活を送ることが重要です。自分達の子や孫により良い環境を残すため今後も積極的な活動を行う必要があると考え当協議会をNPO(特定非営利活動法人)とすることで団体の存在や活動内容を公表します。また公表した効果として、市民や企業等の賛同を得ることで、会員となって頂いた方々と一緒に活動活性化につなげていく所存ですので宜しくお願いします。

さがみはら地球温暖化対策協議会10周年を祝して

相模原市長 本村 賢太郎



さがみはら地球温暖化対策協議会が設立10周年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

貴協議会におかれましては、設立以来温室効果ガス削減のために必要な対策について普及啓発等に取り組まれ、本市の地球温暖化対策に多大なるお力添えをいただいておりますことに深く敬意を表しますとともに厚くお礼を申し上げます。

この10年間で、電気自動車の普及や住宅への太陽光パネル設置といった脱炭素に向けた動きが徐々に身近になってまいりましたが、地球温暖化を抑えるには、私たち一人ひとりが我が事として捉えさらなる取組を進めていく必要があります。

本市では令和5年11月に「第2次相模原市地球温暖化対策計画」を改定し、脱炭素社会の実現に向けた取組の加速化を図っております。計画に定める目標を達成するためには、市、市民、事業者等あらゆる行動主体が一丸となって取り組むことが必要不可欠であり、さまざまな立場から活動に参加する貴協議会の皆様が果たされる役割は今後ますます大きくなるものと期待申し上げます。

結びに、貴協議会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

さがみはら脱炭素ポータルサイト

相模原市のホームページでは脱炭素についての基礎情報や省エネのヒント、脱炭素に関する各種補助金などが掲載されています。参考に脱炭素に取り組みましょう！
トップページ>暮らし手続き>環境・住まい>さがみはら脱炭素ポータルサイト





さがみはら地球温暖化対策協議会 10年のあゆみ

※2013年～2022年は紙面の関係で代表的な事業のみを掲載しています。

2013年

- 3月 協議会設立
- 12月 協議会イメージキャラクターの愛称を「さがぼーくん」に決定 会報「さがぼー通信」創刊号を発行

2014年

- 4月 「かんきょうフェア2014」開催(共催)



- 4月 「かんきょうフェア2016」でさがぼーくん LINEスタンプの配布を開始
- 8月 クールシェアイベント開催(ニトリモール相模原) 自治会向け出前講座の開始

2015年

- 5月 「かんきょうフェア2015」で「さがぼーくんとエコ宣言」開始
- 12月 「さがみはら地球温暖化防止フォーラム」で「相模原環境川柳コンテスト」表彰式、「らんま先生のエコ実験パフォーマンス」を実施

2016年

- 7月 会員研修会 「ソーラーシェアリング具体例」の視察
- 12月 「さがみはら地球温暖化防止フォーラム」で「まむしと学ぼう! エコでお得な家電の買い替え」を開催

2017年

- 6月 「さがみはら環境まつり」に出展
- 12月 会報「さがぼー通信」第8号(5周年記念号)を発行

2018年

2019年

- 6月 さがみはら環境まつりで「さがぼーくんのうた」初お披露目
- 7月 オリンピック自転車ロードレース 競技テストにクールシェアイベントの一環で出展

2020年

- 1月 橋本公民館出前講座「気象から考える防災の心得! withソーラーオールゴール作り」開催
- 7月 「SDGs さがみはらエコ宣言」の実施

2021年

- 6月 「さがみはらSDGsパートナー」盾授与式に出席
- 12月 星が丘公民館出前講座「O×クイズ・ソーラーランタン工作」開催

2022年

- 5月 通常総会・交流会 2年ぶりの開催 交流会で「10周年記念セレモニー」を行い協議会の発展に貢献された方々に感謝状贈呈
- 6月 会員研修会で尾瀬を視察
- 9月 「青根緑の休暇村 いやしの湯」の木質バイオマスボイラー化の提言書を相模原市本村市長に提出

2023年～

- 1月 市民向け省エネ・創エネ施設等の見学会の開催
- 2月 官民協働による公共施設への再生可能エネルギー導入の提言書を相模原市本村市長に提出
- 4月 星が丘公民館出前講座 「電気の話とソーラーランタン工作」開催
- 5月 「かんきょうフェア2023」開催(共催)
- 6月 「さがみはら環境まつり」出展・さがぼークイズ上級編HPにアップ
- 7月 「ソーラークッカー工作教室」開催 (太陽光発電所ネットワークPVさがみはら・エコパークさがみはらと共催)
- 8月 「日産わくわくエコスクール」(日産自動車(株)相模原部品センター・エコパークさがみはらと共催) 出前講座「O×クイズ・ソーラーランタン工作」開催(清新公民館・新磯公民館・星が丘公民館) 市民バス見学会 ((株)JERA 川崎火力発電所・かわさきエコ暮らし未来館)

- 9月 桜台小学校出前講座「地球温暖化の話・実験体験」開催 淵野辺一丁目自治会出前講座「地球温暖化と私たちの暮らし」開催 橋本公民館出前講座 「再生可能エネルギーを暮らしの中に」開催
- 10月 谷口台小学校出前講座 「ソーラークッカーでおひさまクッキング」開催 清新中学校出前講座 SDGs 目標13「気候変動に具体的な対策」開催
- 11月 市民活動フェスタ2023(淵野辺公園) 12月 小山公民館出前講座 「O×クイズとソーラーランタン工作」



- 2024年 2月 出前講座「みんなでSDGs!」開催・大沼公民館 会員研修として蔵地光一郎氏の講演会 「相模原市の森林が温暖化防止に寄与できること」
- 3月 会員視察研修の実施 さがみはらバイオガスパワー(株) 日本フードエコロジーセンター 東京電力パワーグリッド(株)相模原支社 (株)ワコグリーン



さがみはら地球温暖化対策協議会 10周年の歩み

広報部会部会長 岩下 正人

さがみはら地球温暖化対策協議会が設立10周年を迎えたことは、ひとえに会員の皆様のご理解とご協力を頂きましたお陰と感謝いたしております。広報部会は、地球温暖化防止対策や適応策に関する情報発信や協議会の事業および会員の活動紹介等をホームページ上に掲載すると共に、会報「さがぼー通信」の発行および会員が発行する自治会の地域情報紙などでも行っています。またイベントや講演会などではさがぼー君のLINEスタンプや缶バッジの配布や寄付を頂いた方にはエコバックやさがぼー君のぬいぐるみの進呈を行い、子供や若い世代にも温対協のPRも行っています。同時に協議会の趣旨に賛同して頂ける事業者や団体および市民の入会も促して来ましたが、まだまだ温対協の知名度が浸透していないため力不足と感じています。この度、温対協がNPO法人化に向けて更なる飛躍を目指すためには、多くの皆様のご支援を頂きまして地球温暖化対策に欠かせない存在となるように取り組んでいく所存です。

さがぼーくんとともに歩んだ10周年

対策部会部会長 北村 陽子

さがみはら地球温暖化対策協議会は、協議会キャラクター「さがぼーくん」とともに地球温暖化防止につながる行動をみなさんによびかけています。さがぼーくんが付けている3色の葉っぱは相模原市の緑区・中央区・南区のシンボルカラーで、市民のみなさんが地球環境を支えていることを表しています。みなさんのエコな行動が集まれば、わがまちを、日本を、世界を変える大きな力になります。対策部会では、市民桜まつり、環境まつりなどのイベント参加やバスで行く発電所見学会、学校・公民館・自治会などへの出前講座も行っています。温暖化や気候変動の現状を学べる講座やソーラークッキング、ソーラーランタン工作などの楽しい講座、またYouTube動画集「さがぼーチャンネル」、「地球温暖化クイズ」、「さがぼーくんかるた」など楽しく学べるツールもそろっているので、多くの方に活用していただきたいです。これからは、未来を担う若い世代との交流をさらに増やして活動していきたいと考えています。

調査・研修事業と10周年

調査・研究部会部会長 塚原 興治

調査・研修事業では、相模原市が立てた地球温暖化対策計画に基づいて、協議会として取り組むべき事業を検討し、次の3つのテーマについての調査研究を進めてきています。そして、みなさま(市民や事業者)への効果的な普及啓発方法について検討しています。1つ目は、太陽光発電をはじめとする創エネルギーに関して、自治会館や学校に太陽光発電・蓄電池を設置していく為の活動や畑などの上にソーラーパネルを設置して農業と発電を同時に行うソーラーシェアリング推進を行っています。2つ目は、省エネ(CO2削減)に関して、現在は主に事業者向けの省エネ活動を推進する為に、

『SDGs さがみはらエコ宣言』登録活動を行っています。それは、事業者が自ら行う省エネルギー活動について宣言してもらい、それを登録することで推進しています。3つ目は、相模原市の面積で60%の面積を占める森林は、光合成によりCO2を吸収して酸素を放出するので、CO2吸収源やバイオマス資源としての森林の有効活用に向け、情報を収集して課題の整理や市民への啓発活動に活かしています。上記活動と共に、会員の知識の向上とスキルアップを図り、本協議会の地球温暖化防止活動の充実を目的に、会員研修・視察研修を年に各1回以上実施しています。

大地震災害の「備え」と「対策」のポイント

昨年末に帰郷し、1月1日の元旦に家族と新年のお祝いを団らんで過ごす中、突然、震度7の大規模な地震が石川県の能登半島を襲いました。お亡くなりになられた方々には心よりご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された方々にも心よりお見舞い申し上げます。この地震では家屋の倒壊、朝市で有名な「輪島市場」を中心とした火災、津波、液状化によるマンホールの隆起など、その状況は非常に厳しいもので、救護活動、復興の遅れに繋がりました。この災害を機会に自分で出来る地震対策の備えや対策をチェックしてみませんか。

1. 日頃の確認

- 避難所と救護所の有無を「さがみはら防災ガイドブック」で調べて一度徒歩で体験し避難所の出入口を確認しておく
- 家族や親せきに避難所(救護所)先を覚えておく
- 避難所の名前(場所)を書いたメモを玄関や玄関のドアの裏側に貼っておく
- 携帯ラジオにビニールテープで地元密着FM局の周波数を書いて貼っておく
 - ・相模原市内の地元FM局(エフエム さがみ: 83.9 MHz)
 - ・神奈川エリアのFM局(FMヨコハマ: 84.7 MHz)
- 貴重品・重要書類(印鑑・免許証・通帳・保険証・診察券・クレジットカード・お薬手帳・母子手帳・パスポート・マイナンバーカードのコピーまたは番号のメモ)
- 重要な電話番号(携帯電話が使えない時のためメモに書いてリュックに入れる)
- 携帯バッテリーの充電チェック
- 現金(2万円程度)・公衆電話や買い物小銭
- 医薬品(常備薬・目薬・ばんそこう・包帯・胃腸薬・鎮痛剤・湿布薬・三角巾)
- カメラ・スマホカメラ(被害状況を撮影して罹災証明の証拠資料)
- ペット(迷子札・預け先・写真・シーツ・シャンプー・ペットフード・リード・折りたたみ食器・折りたたみケージ・ペット手帳・動物病院連絡先)

2. 避難する時のポイント

- 非常用持ち出し用は「リュック」を使用する(両手が使えるようにする)
- 非常用持ち出しリュックは玄関の出入り口に近い人目に付かない所に置く
- 火の元の点検(火災の防止)
- ブレーカーを落とす(通電火災の防止)

3. 災害用の備蓄用品・防災グッズの一例

- ・携帯トイレなど災害時の備蓄トイレ
- ・ライトや電気などの照明器具
- ・日常的に使う薬などの医薬品
- ・上着や手袋、カイロなどの季節用品
- ・おむつやミルクなどの個人必需品



相模原市のホームページでは、災害時の避難場所や各種情報を確認することができます。

トップページ>暮らし・手続き> 防災・防犯・消費生活> 防災危機管理情報

